

令和4年度 5月 朝礼

ゴールデンウィークの途中ですが、元気に過ごしていますか。

学校では、1学期が始まっておよそ1ヶ月が過ぎました。

新しい環境には慣れましたか。

朝の正門での風景ですが、4月の初めより、もっと大きな声であいさつできる人が増えてきました。ご都合で、しばらく来られなかった『見守り隊』の方にも、大きな声であいさつをしている人を見かけます。ご高齢の方ですが、みなさんとあいさつすることを、とても喜んでおられます。あいさつをすることで、だれかをうれしい気分にするなんて、すてきなことです。ね。

これからも自分からあいさつをしましょう。

さて、ゴールデンウィークも明日から後半です。

おうちの方との計画がある人もいますが、楽しむだけではなく、この連休後半では、家族の一員として、なにかおうちの人を助けるお手伝いをすることを目標にしましょう。

先生の実家では、お米を作っていたので、ゴールデンウィークは「田植え」の時間でした。ですので、遊びに行ったことがありません。しかも、先生が小学生の時は田植え機という便利な機械がありませんでしたので、ぜんぶ手で植えていました。1日かけて1往復しかできませんでした。思い出すだけでしんどいです。休憩に、田んぼのそばに座ってハッサクを食べていました。それが、子どもの頃のゴールデンウィークの思い出です。

みなさんも、連休が終わったら、どんなお手伝いをして、どんなふうに過ごしたか、ぜひ担任の先生に話してください。

では、引き続き、新型コロナウイルス感染症に十分気を付けて過ごしてください。